

◎委員会報告

Q1 市民

- ・デジタル移動系防災行政無線を整備することにより改善される内容を説明してほしい。

A 横沢議員

- ・統制局、基地局、中継所等を設置することにより、感度が良くなり、関係機関の連携が良くなると共に、地域の情報が市の本部に上がってくる。

Q2 市民

- ・防災行政無線は聞き取りにくい場所があるが、対策はどうなっているのか。

A 横沢議員

- ・屋内装置の設置をお願いしている。

Q3 市民

- ・ふるさと納税について詳しく説明してほしい。

A 横沢議員

- ・メリットとして寄付金額に応じて住民税等から税額控除を受けられる。
本市では寄付金額に応じて、ワイン赤、白各1本、広報しおじり1年分、市内博物館無料入場券、まごころ特産品セットを送付している。昨年度実績は16件、101万円であった。

Q4 市民

- ・昨年の12月定例会で、一般職の給与改正と職員の退職手当改正の条例が可決されたが、内容はどうなっているのか。

A 五味議長

- ・資料を持ち合わせていない。

◎意見交換会

Q5 市民

- ・集団的自衛権に関する請願が否決された。請願に反対した議員の氏名を教えてください。

A 五味議長

- ・議会だよりに掲載するので見てほしい。

Q6 市民

- ・関監査委員が退任し、林氏が選任されたが林監査委員はどんな人物か。

A 横沢議員

- ・八十二銀行OBであり監査委員として適任である。

A 金子議員

- ・地方都市の監査について専門的知識を持っている人材が少ない中での選任は難しい。本市では職員のOBからは選任していない。

Q7 市民

- ・塩尻市において手話・言語条例を制定してほしい。

A 宮田議員

- ・現在、県レベルで制定に向けての動きが出てきている。

A 中村副議長

- ・条例が制定されることにより、環境整備が進むと考えている。

Q8 市民

- ・信州Fパワープロジェクトについて。
 - 道路整備はどうなっているのか。
 - こうした事業は当初より予算が膨らむがどうか。
 - 27年度から操業を開始することだが間に合うのか。

A 牧野議員

- ・
 - 住民の意見を聞いて市と県で道路改良を進めている。
 - 事業に関わる資金は全て征矢野建材が持つので、市からの持ち出しはない。
 - 製材工場は27年度に稼働する予定であるが、発電プラントの稼働は遅れると聞いている。

Q9 市民

- ・介護予防事業が地区におりてくるようだがとても対応できない。市として、なんらかの手当てをしてほしい。

A 中村副議長

- ・制度変更した地域包括ケアシステムが始まり、一人ひとりに適したサービスを探り始めている。要望については行政側にしっかり伝える。